

緑 風

矢嶋 翼・岩田 典一・木村 司
竹田 秀泰・板谷 良久



矢嶋 翼 議員

★ご当地キャラふれんどフェスティバルの経済効果や、継続の提案に、宿泊・飲食などで現時点で、約1億4千万円の効果があり、今後の開催は未定で、まずは検証に、努めたいと答弁がありました。

★災害発生時の、ドローン活用の質に、災害状況を把握し、迅速な対応にいかすことは、危機管理体制強化につながり、今後、活用を進めると答弁がありました。

★緑跨線橋通行止め期間の交通安全と、アンダーパスの冠水対策の質問に、国道36号三光町交差点の改良工事や安全啓発看板を設置。アンダーパスには、時間70ミリの大雨に対応できる排水ポンプを設置していると答弁がありました。



岩田 典一 議員

★安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会で、先般、北朝鮮の大

陸間核弾道ミサイルを受け、対応に多くの市民が困惑しました。

私は、市役所地下を整理し「核シエルター設置の考え」を質しました。市側は「この問題について、国と一体となった対応が重要。国とも緊密に連携を図りながらその必要性を判断する」と答弁がありました。

私は、過剰な反応は控えるべきと思いますが、市民の安全・安心に思っています。また、総務委員会で、市役所正面玄関前西側中央広場の路面がデコボコして危険であり、17万人市民の顔である庁舎前が残念な状態になっており、一日も早い改修を要望しました。



竹田 秀泰 議員

★糸井清掃センターの廃炉について質問し、平成30年3月まで使用し、4月から休炉とし、沼ノ端クリーンセンターの安定稼働を確認後廃炉予定と答弁がありました。

★市民ホールの発注方式に民間活用のプロポーザル方式やPFI方式の検討は行わないのかと質問し、発注

方式の整理を行いながら検討していると答弁がありました。

★消防分団の活性化の取り組みとして、各分団に女性団員を加入させる取り組みは出来ないのかと質問し、2021年まで、各分団から意見や問題点を集約し検討を行うと消防団より伺っていると答弁がありました。

★高丘動物火葬場の改築について質問し、5〜6年後を目処に行うと答弁がありました。



板谷 良久 議員

★インバウンドの増加が見込まれ、国際的な視野に立った自治体運営が不可欠となりつつあることから、本市の国際化の取り組みについて、観光案内所や商業施設における英語表記などの景観整備が必要であること提案しました。

★別々川放牧場(市有)が草地改良されずに3年近く休牧していることから、放牧地としての価値が低下していることを指摘し、早急な対応を求めた結果、市は売却の方向性を示しました。

★無縁となった墓所は10年経過すると、埋葬されているお骨を改葬し、再利用される可能性があることを指摘し、永久に使用できる墓所の設置を提案しました。



木村 司 議長

★8月29日に北朝鮮からミサイルが発射され、市議会として「北朝鮮によるミサイル発射及び核実験の強行に抗議する決議」を全会一致で決議いたしました。15日にも、再度の強行に抗議する決議を採択いたしました。

★議会改革検討会では、平成30年の市長選と市議選の同日実施について討論いたしました。各会派から賛成・反対の理由と人数を確認いたしました。結果、賛成17名、反対9名となり、5分の4以上の賛成が得られず、市議2名の補欠選挙となりました。今後は全国の7割以上の市が統一されていない現状を鑑みて、全国議長会などを通じて、国に対し同日選挙実施に向けた法整備を促していきたいと考えております。